

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 健康福祉部 保健医療推進室 健康政策課

1. 基本情報

090104

施設名	阪神北広域こども急病センター		
施設の設置目的	休日及び夜間において、伊丹市、宝塚市、川西市及び猪名川町の小児の患者に対して応急の診療を行う。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施策：地域医療 実施施策：救急医療体制の整備		
指定管理者の名称	公益財団法人 阪神北広域救急医療財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2丁目10番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間受診割合 (単位：%)	
	指標の意味	3市1町の市町域内の公立医療機関(小児科)の全受診者(一次医療)に占める同センターの受診割合	
	今年度の目標値	90	今年度の実績値 92

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	受診者数(人)		6,607	10,069	14,063	21,558	18,124
電話相談件数(件)		8,376	12,190	16,728	16,651	13,631	11,087

3. 経費情報

区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	3ヵ年 平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	320,467	251,542	230,045	267,351	
	その他	23,569	22,905	39,701	28,725	
	指定管理委託料	89,239	174,997	193,992	152,743	
	①合計	433,275	449,444	463,738	448,819	
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0	0
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	0	0	0
	運営	人件費	310,758	329,069	332,066	323,964
		事業等経費	0	0	0	0
		その他	122,517	120,375	131,672	124,855
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	433,275	449,444	463,738	448,819		
純収支(①-②)		0	0	0	0	

		R2	R3	R4	R5	R6	R7
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	230,747	195,727	184,130	245,453	300,996	160,355
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	286,047	299,101	277,554	305,387	303,962	224,966
	(内、指定管理委託料)	123,326	282,684	249,590	249,754	196,034	193,992
	実質経費(歳出-歳入)	55,300	103,374	93,424	59,934	2,966	64,611

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日の日常清掃に加え、年4回ワックス掛け等の定期清掃を行っている。施設設備の保守点検は仕様書に基づき適切に行っている。備品台帳は毎年5月に市へ提出している。令和7年度に大規模修繕を所管課と連携しながら、適切に対応した。また、LED照明や節水型水栓の導入など、環境に配慮した運営に努めている。	B	協定書・仕様書に基づいた適切な維持管理が行われている。また、衛生面・安全面についても常に配慮した運営ができています。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	センター及び事務局運営に必要な人員を適切に配置している。職員研修は0JTを中心に、外部の研修にも適宜参加し、資質向上を図っている。防火管理者等の職員配置については法令を遵守し、適正に配置している。	A	施設運営に支障が出ないように必要な人員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防災・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網は適宜更新している。消防法に基づき8月と3月に消防訓練を実施した。	B	緊急時の連絡体制及び防災体制は整えられている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	年2回のアンケート調査に加え、待合フロアに投書箱を設置し、利用者の意見を投稿できるようにしている。苦情、トラブルには迅速に対応し、定例会議等を通じて職員間で情報を共有し、再発防止に努めている。診療時は複数のスタッフが勤務しているため、特定利用者の優遇、制限等の事例もない。	A	利用者からの意見を積極的に聴き、全職員で共有しながら更なるサービス向上を図っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B			
	事業等の実施状況	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	事業は概ね計画どおり実施した。看護師ミニ講座やニュースレター等を通じて、適切な施設利用の促進に取り組んだ。また、11月には季節外れのインフルエンザ流行により一時的に混雑申請書類等は文書分類表に基づき適切に保管。利用者情報などの電子データは専用のサーバーで管理し、個人情報の取扱いは十分配慮している。ホームページの情報は適宜更新している。年4回のニュースレターなどを通して情報提供は充実している。	B	患者数は減少しているものの、概ね計画的・効率的に対応できている。
		各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取組み	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A	本計画に定める計画年度及び、適切な経理処理を行っている。受診者数の減少や診療報酬改定、物価高騰等により、財政的には厳しい状況が続いているが、可能な範囲で経費削減に努めている。	A	各種書類等は適切に保管整理し、個人情報の取り扱いにも留意した管理をしている。また広報活動も定期的に行われている。
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
		収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。		B	
	経理処理は、適切に行っているか。	A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	夜間や休日における小児の一次救急医療を担い、子育て支援および地域医療の安心感向上に貢献している点に加え、適正な運営管理により9割以上の利用者が継続利用を希望している実績は、極めて高く評価される。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】 令和8年3月2日 ～ 令和8年3月16日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	アンケートの結果、施設やスタッフへの満足度は概ね90%を超えており、90%以上がまた利用したい、との回答であった。また、電話相談を利用したことがある方の満足度も90%以上が満足と回答いただいた。	アンケートの中でも課題はいくつか頂戴しているが、可能な範囲で改善を行った。なお、電話相談の認知度は70%程度にとどまっているため、子育て世帯のさらなる安心・安全につながるよう、今後も周知に努めていきたい。
回答者数	自由記述では、「助かっている」「安心している」という声を多数いただいた。	
312		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置